

広報部門

広報・雑誌・会報

リーダー 長瀬 真一郎
副リーダー 丹羽 裕而
委員 對馬 弘樹

《方針》

メイン事業はホームページを活用・閲覧するための仕組みづくりを考えており、入会候補者やご家族の方に活動を知ってもらう入り口としたいです。また、スマートフォンによるチャットツールの活用もできればと考えております。情報発信から確認までの時間が短縮されることが見込まれますので、丁寧に説明しながら進めていきたいです。

《活動計画》

〈広報セクション〉

1. ホームページを充実させてクラブ内の活動だけではなく、各個人の活動を掲載することにより、外の世界に向けた発信を意識する。Facebook は若年層の利用率が少ないため、頻度は控えたい。
2. メークアップを行うことにより、他クラブ会員との親睦をはかり、当クラブを身近に感じてもらうようにしたい。
3. 他クラブへの情報発信は地区ホームページも利用し、例会情報とガバナー月信に新入会員掲載依頼からまずはスタートさせる。

〈雑誌セクション〉

1. 広報部門で読書会を開催し、読む習慣を身につける。いずれはクラブ内での読書会へと発展させることができると考えています。
2. 「声」コーナーに投稿を行う。
3. クラブ全体と連携し、雑誌に掲載してもらえそうな五大奉仕活動を行う。

〈会報セクション〉

1. 作りこみ過ぎないように注意する。次年度担当者の負担にならないように配慮する。
2. アーカイブより。今日クラブが存続しているのは先人の高い志があつてこそ。その想いを引き継ぎ、次世代に伝えることが私たちの責務と捉え、コーナーを設けて紹介したい。
3. ホームページから PDF によるペーパーレス閲覧を促していく。